



AGE-2
「ガンダムAGE-2 ノーマル」
1/100スケール
マスターグレードモデル

GUNDAM AGE-2 NORMAL



MASTER GRADE MODEL

MOBILE SUIT GUNDAM AGE



AGE-2
「ガンダムAGE-2 ノーマル」
1/100スケール
マスターグレードモデル

GUNDAM.INFO Search
www.gundam.info
バンダイホビーサイト | www.bandai-hobby.net/
Fees accrued by your communication and connection to the internet are
under customer's responsibility.
ホームページにアクセスする際の通信費等はお客様のご負担となります。

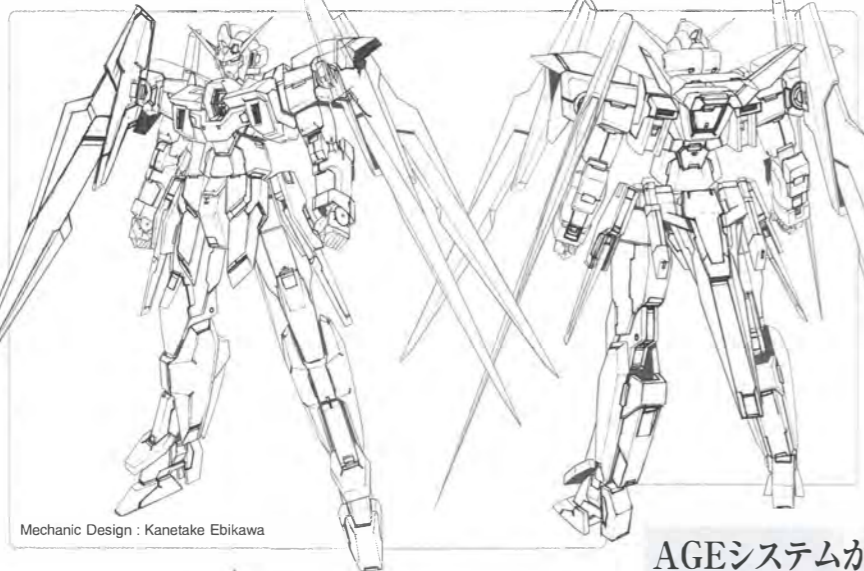


ストーリー

地球圏を襲う謎の存在UEの正体は、かつて失敗した火星移住計画における移住者たちの生き残りであった。彼らは自らをヴェイガンと名乗り、生活の場を再び地球圏に求めて戦いを仕掛けて来ていたのである。地球連邦軍とヴェイガンが本格的な戦争状態に突入して十数年が経過し、戦いが膠着状態にある中、フリットの息子であるアセム・アスノは、突然襲来したヴェイガンのMSを馬小屋に隠されていたガンダムAGE-1で撃退することに成功。やがてガンダムに乗って戦うことを運命的な

ものに感じるようになるが、そんな矢先、友人だと思われていた転校生ゼハート・ガレットがヴェイガンより送り込まれたスパイであることが判明。その事実はハイスクールを卒業して軍に入隊したあとも、アセムを悩ませ続ける。戦艦ディーヴァに配属され、ガンダムAGE-2を得て戦果を上げつつも、特殊能力者であるXランナーとしての素養がないことに焦りを感じるアセムだったが、戦いの中で、ついに自分なりの戦い方を見つけ出してゆくのだった。

GUNDAM AGE-2 NORMAL



Mechanic Design : Kanetake Ebikawa

フリット・アスノとAGEシステムによって開発されたガンダムAGE-1は、ウェアシステムなどを用いることによって多目的戦闘機能に優れたヴェイガンのMSに対抗したが、あくまで暫定的な対抗策であり、戦争が激化するに伴い、一般の連邦軍MSへの技術的フィードバックも視野に入れた「ガンダム」の基本スペックの底上げは急務であった。そこで、すでに連邦軍の要職にあったフリット自身が指揮を執り、軍のMS技術研究部門が総力を挙げて開発したのがガンダムAGE-2である。変形機構の導入による推進力の大幅な向上や火力運用の効率化、ウェアシステムの改良も行われ、ツインドッズキャノンを装備することでAGE-2ダブルバレットへの換装も可能となっている。

AGEシステムが導き出した戦場での優位性

遮蔽物の少ない宇宙空間での戦闘において、敵対する相手との相対的なポジショニングは勝敗を分ける重要な要素である。それは絶えず優位な位置をキープすることを可能にする運動性が重要視されるということであり、この問題に対してヴェイガンは、MSセガスに長距離航行以外の目的を変形機構に持たせることで1つの解答を示した。いわゆる“高速移動形態”への変形であり、ガンダムAGE-2の開発にあたり、AGEシステムは「ストライダーフォーム」として、その機能をガンダムに与えることを提案した。これによってAGE-2は単独でより多様な戦闘に対応できるようになり、また短時間での変形を可能にした結果、これを応用した近接戦闘戦術を確立していく。メインウェポンであるハイバードッズライフルは、バレルの延長によりビームの“回転数”を上げてその収集度を増し、ノーマルのドッズライフルをはるかに上回る威力を実現している。

Mechanism illustration : BEE-CRAFT

アンバット攻略戦後の世界情勢

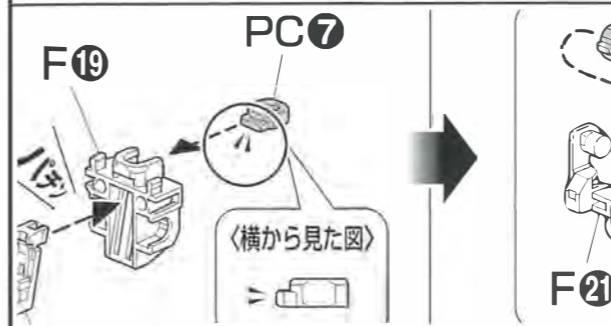
グルーデック・エイノアが指揮する戦艦ディーヴァの働きによって、UEことヴェイガンの宇宙要塞アンバットは攻略されたが、その後地球連邦軍はグルーデックを反逆者として収監。謎の敵であったヴェイガンの正体を暴き、反撃を開始したのは軍の指示があったからこそであると事実をすり替えた。これに伴い「ガンダム」は徹底抗戦を唱える地球圏の象徴として宣伝され、その開発者であるフリット・アスノが軍の中で異例のスピードで昇進を遂げることに要因となった。地球圏でのMSの開発は、ガンダムAGE-1の登場以降、その機体や戦闘データを分析することで飛躍的に進歩し、AGE-2の開発を待たずして、ジェノアスII、シャルドール改、そしてAGE-1の機能を最も継承した量産機アデルなどが実戦に投入されている。しかし、これら連邦軍の急激な軍備増強によってヴェイガンとの戦いは膠着状態となり、戦争の長期化が懸念されるようになってゆくのだった。



組み立て前の基本説明

部品の向きに注意してください

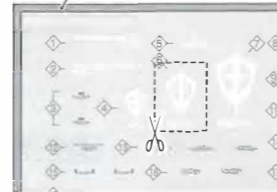
※組み立て図中にVのついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。



ガンダムデカールの貼りかた

①ガンダムデカールは、転写するマークを保護シートと一緒にマークより大きめに切り出してください。

保護シート



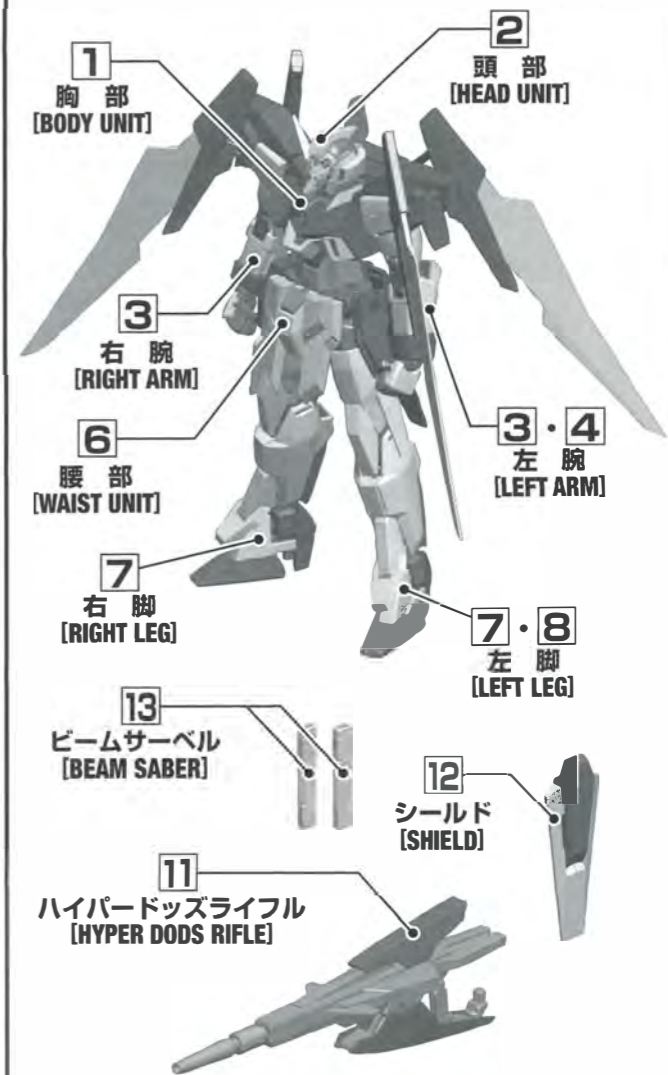
②保護シートをはがし、貼る位置を決めてから、ずれないようにセロハンテープ等で固定し、マークの上からボールペン等の先端の丸い物でこすりつけて定着させます。

③シートを静かにはがし、デカールが定着していない部分が残った場合はシートを元に戻し、その部分を再度こすりつけます。



※デカールを貼り間違えた場合は、セロハンテープ等ではがしてください。

説明書をよく読んで完成させましょう

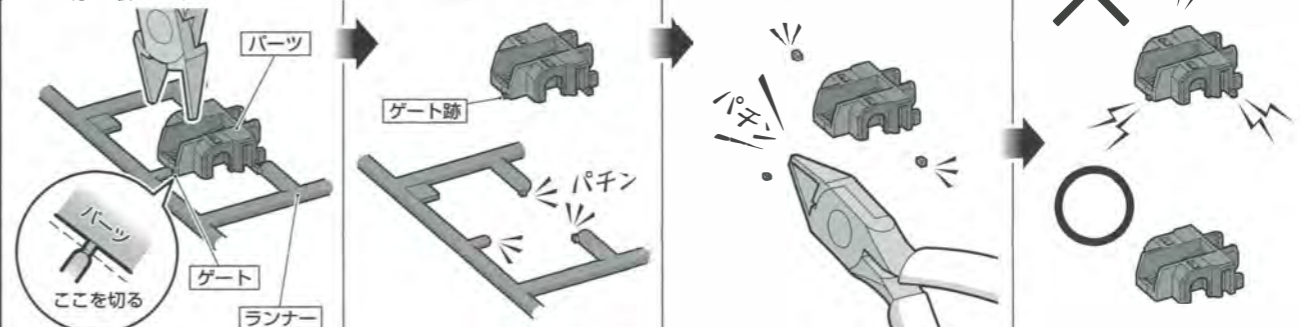


パーツの切り取りかた

①まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。

②パーツを切り離して持ちやすくなったところでゲート跡の処理に入ります。

③ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。



注意

ご購入のお客さまへ 必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品がありますので、小さなお子様が悪く飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。
- ビニール袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 尖った部分や鋭い部分がありますので、取り扱いや保管場所に注意してください。思わぬケガをする恐れがあります。

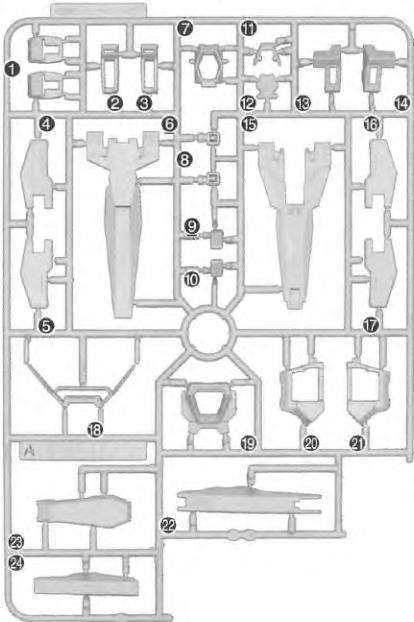
〈組み立てる時の注意〉

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- 尖った先端や薄い縁端部に触れながらの組み立てには十分ご注意ください。

パーツリスト

(×印は使用しないパーツです。)

Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



Bパーツ

(スチロール樹脂: PS)

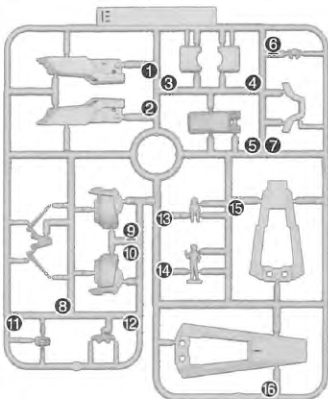


Cパーツ

(スチロール樹脂: PS)

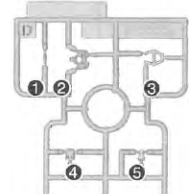


Eパーツ (スチロール樹脂: PS)



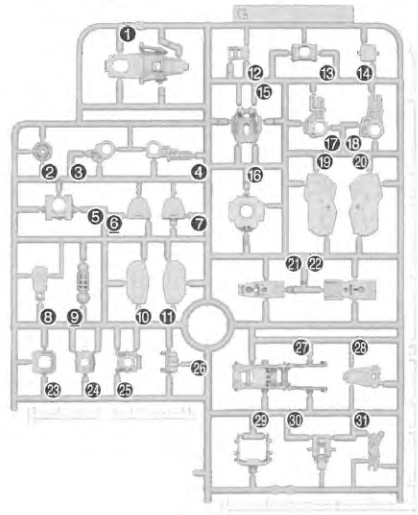
Dパーツ

(スチロール樹脂: PS)



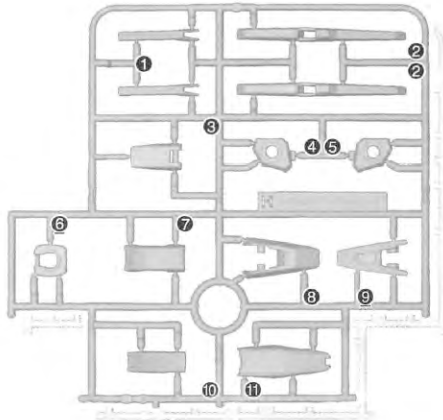
Gパーツ (×2)

(スチロール樹脂: PS)

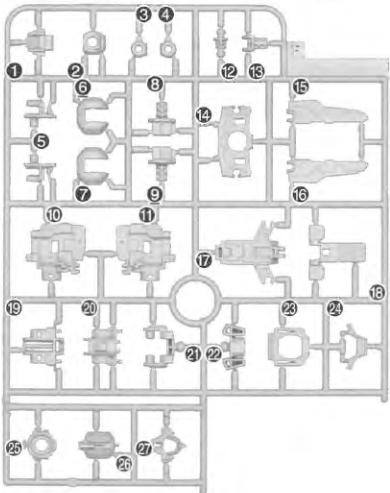


Hパーツ (×2)

(スチロール樹脂: PS)

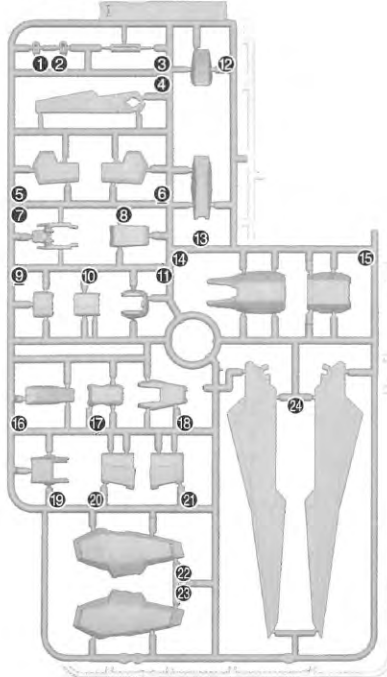


Fパーツ (スチロール樹脂: PS)

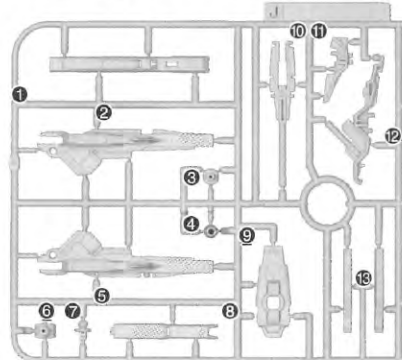


Iパーツ (×2)

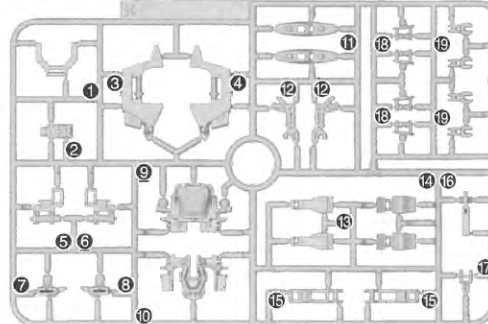
(スチロール樹脂: PS)



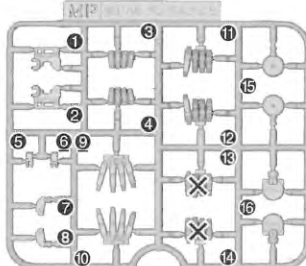
Jパーツ (スチロール樹脂: PS)



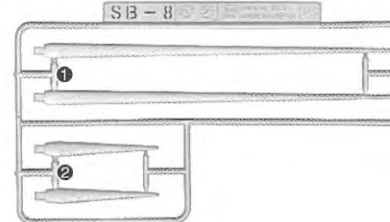
Kパーツ (スチロール樹脂: PS)



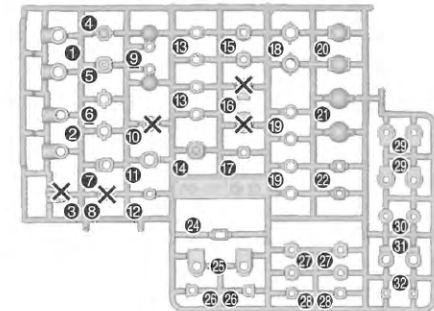
MPパーツ (スチロール樹脂: PS)



SB-8パーツ (スチロール樹脂: PS)



PC-207B (ポリエチレン: PE)



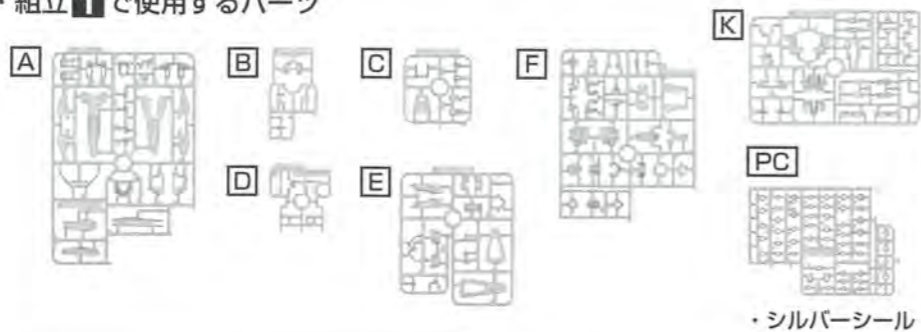
- カラーシール.....1枚
- シルバーシール.....1枚
- マーキングシール.....1枚
- ガンダムデカール.....1枚

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

1 BODY UNIT

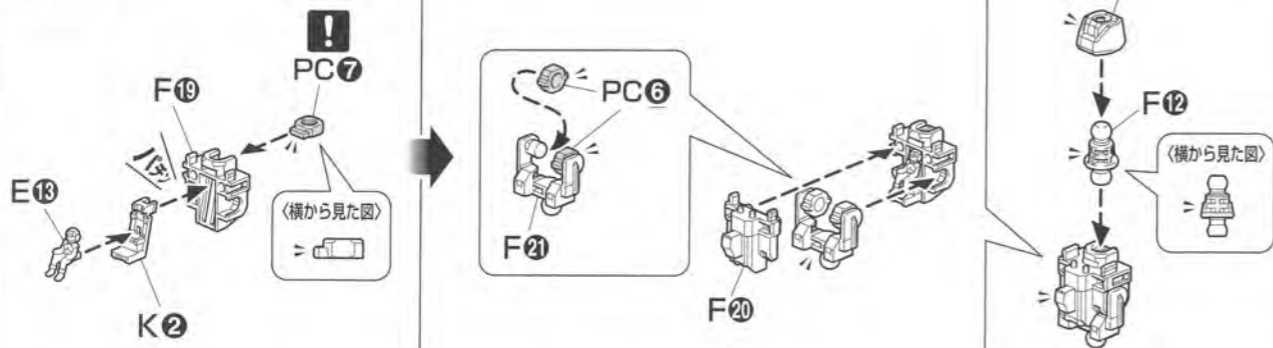


・組立1で使用するパーツ

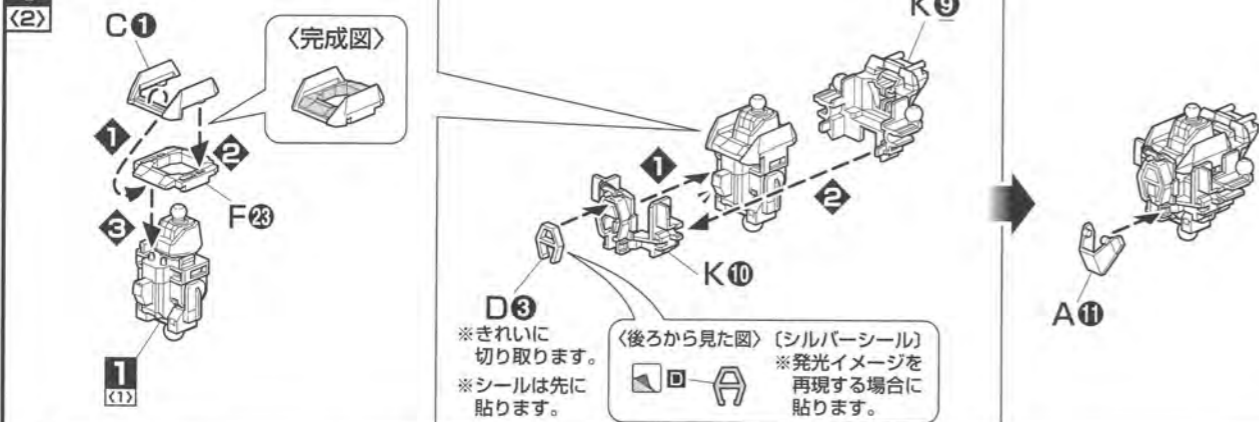


1 (胸部の組立)

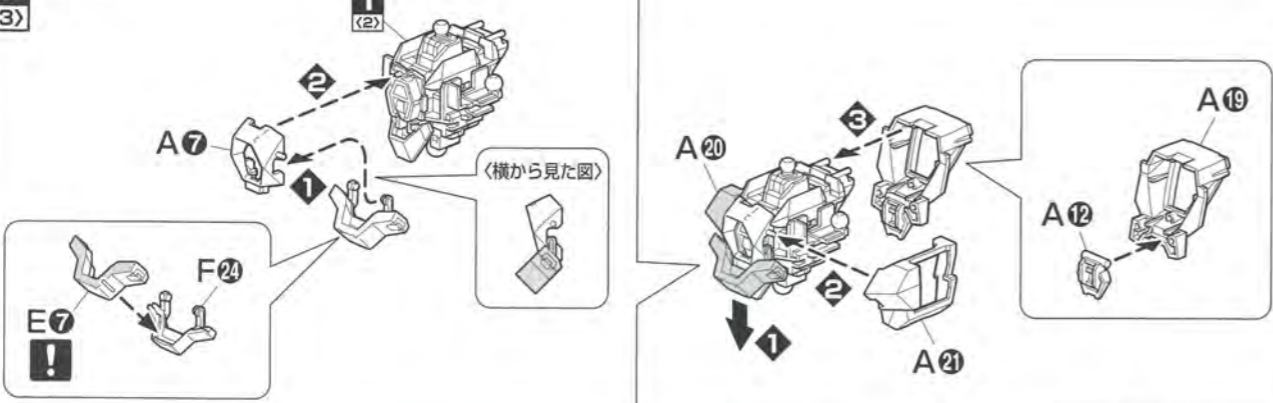
1 (1) BODY UNIT



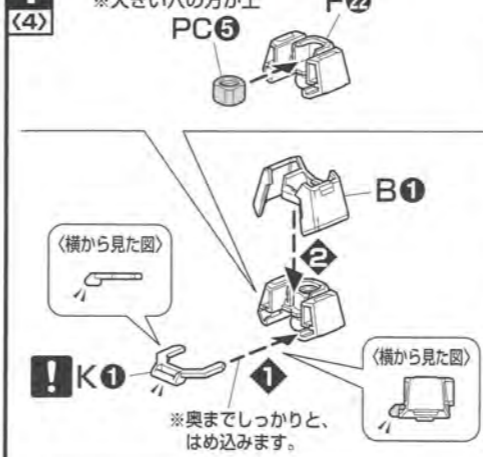
1 (2)



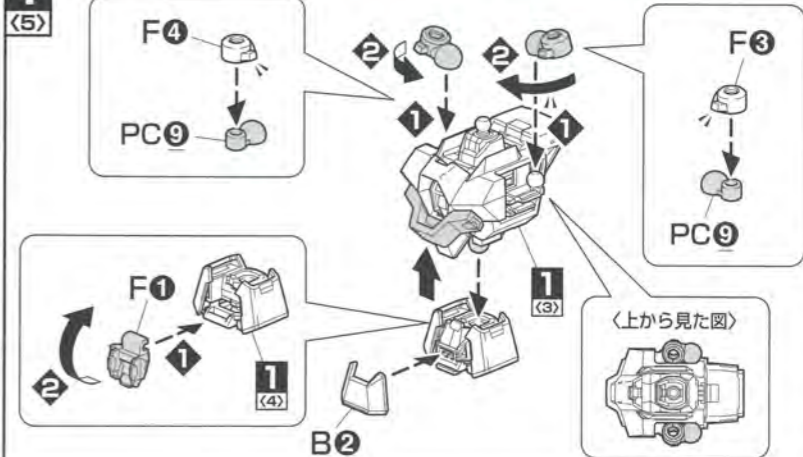
1 (3)



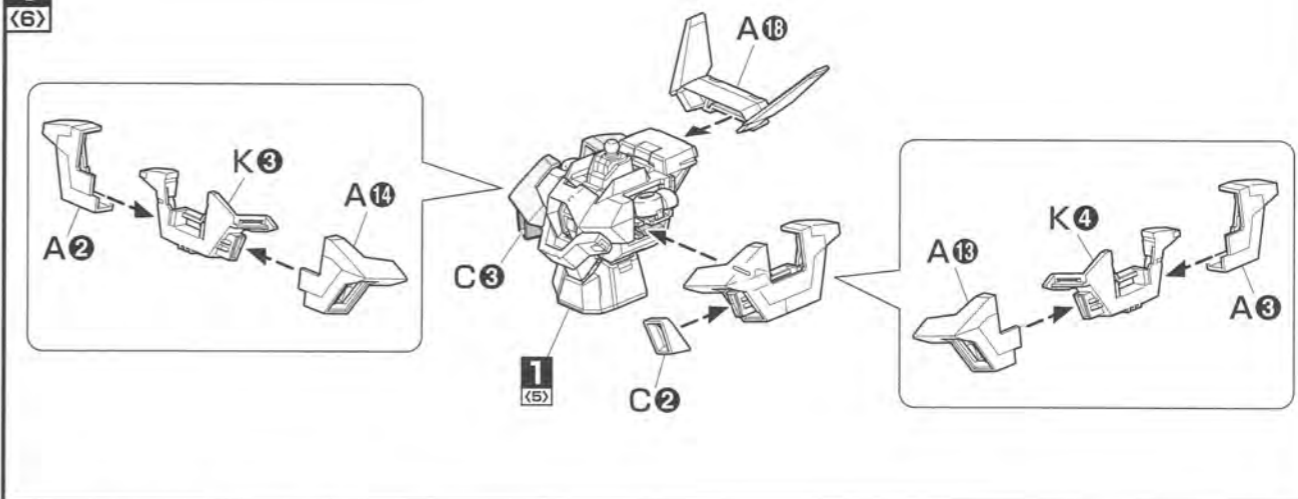
1 (4)



1 (5)



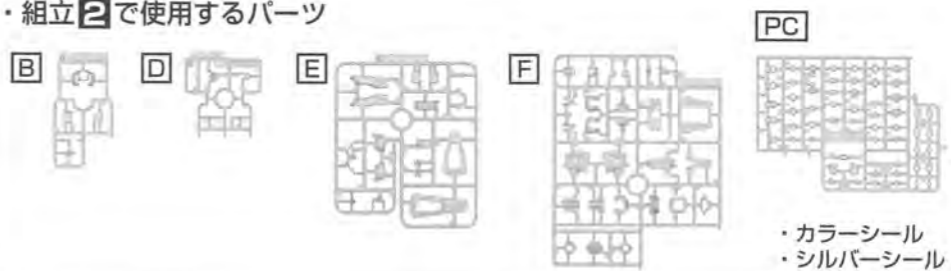
1 (6)



2 HEAD UNIT

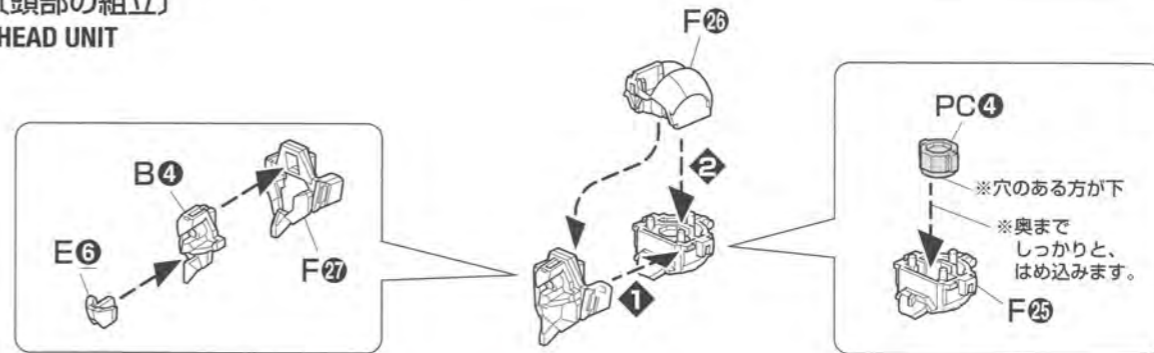


・組立2で使用するパーツ



2 (頭部の組立)

1 (1) HEAD UNIT



2 (2)

※シールは先に貼ります。

※シールは先に貼ります。

〈前から見た図〉

〈横から見た図〉

〈後ろから見た図〉

〔カラーシール〕
※発光イメージを再現する場合には、貼らないでください。

〔シルバーシール〕
※発光イメージを再現する場合に貼ります。

34 ARM UNIT



・組立3・4で使用するパーツ

A E F G (x2) H (x2)

I (x2) K MP PC

3 (1) x2 (腕部の組立) ARM UNIT

3 (2) x2

3 (3) x2

3 (4) x2

3 (5) x2

3 (6) x2

3 (7) x2

3 (8) x2

3 (9) x2

※奥までしっかりと、はめ込みます。

3 (10) (右腕の組立) RIGHT ARM

3 (11)

※ミソに合わせて組み立てます。

3 (12)

3 (9)

4 (1) (左腕の組立) LEFT ARM

4 (2)

※ミソに合わせて組み立てます。

4 (3)

5 (上半身の組立) UPPER BODY

A.G.141-

ヴェイガンによる地球圏への攻撃は激しさを増し、ついに連邦軍司令部ビッグリングをめぐる攻防戦が繰り広げられるまでに至った。ディーヴァ、ガンダムAGE-2により連邦軍はからくも勝利を収めるものの、ヴェイガンの侵攻は続く。



「お前のような優しい奴は戦うべきじゃない」——卒業式の日、そう言い残してアセムの前を去ったゼハートは、ヴェイガンの戦士となり、赤いモビルスーツ・ゼイドラを駆って再び姿を現した。父との葛藤、クラスメイトであったロマリへの想いに心乱れる中、それでもかつて共に学生時代を過ごしたゼハートに対し、戦うことへの疑問を投げかけるアセム。しかし戦士としての覚悟を決めたゼハートにその想いは通じず、アセムは大敗を喫してしまう。力の及ばない自分に負い目を感じ、MSの操縦において超人的な力を発揮するとされる“Xラウンダー”の力を求めるアセムであったが、しかし即物的な力は、彼のコンプレックスを取り除いてはくれなかった。



※画像はイメージです。

地球圏への侵攻を進めるヴェイガンは、ついに軌道上に浮かぶ連邦軍の本拠地ビッグリングへの攻撃を開始した。迫り来る艦隊と大量のMS部隊を相手に、ビッグリング司令官となったフリットは、まるで相手の動きを先読みするような見事な采配で対抗、戦いを有利に進めてゆく。そんな中、ゼハートは兄であるデシルと共に、それぞれゼイドラ、クロノスで出撃、アセムのガンダムAGE-2、ウルフのGバウンサーをはじめとするディーヴァのMS部隊を追い詰めてゆく。しかしそこにAGE-1フラットに乗ったフリットが参戦。かつての敗北をトラウマとして抱えるデシルは激しい怒りをあらわにして対するが、すでにビッグリング攻防戦の決着はついていた。

PAINTING 【塗装】 ガンダムAGE-2 ノーマル 指定色

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。
※塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

| | | | | | |
|--|---|--|---|--|--|
| | 頭部などの塗装色 ホワイト (100%) +ネービーブルー (少量) | | 腹部などの塗装色 モンザレッド (100%) | | 武器、関節などの塗装色 グレー (80%) +ブラック (20%) |
| | 胸部などの塗装色 インディブルー (60%) +ホワイト (40%) +ブルー (少量) | | インテークなどの塗装色 イエロー (60%) + ホワイト (30%) +オレンジ (10%) | | 目、額センサーなどの塗装色 下地にシルバー (100%) +クリアブルー (50%) +クリアグリーン (20%) +クリア (30%) |

※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

PILOT 【アセム・アスノ】

ガンダムAGE-1の開発者でありパイロットだったフリット・アスノの息子。ハイスクールを卒業後、軍に志願。戦艦ディーヴァのウルフ・エニアクル率いるMS隊に配属され、ガンダムAGE-2のパイロットとなる。パイロットとしても名を馳せ、すでに軍でも確固たる地位を築いていた“偉大なる父”フリットに強いコンプレックスを抱く。また同時に、学生時代に友

情を深めつつも実はヴェイガンの人間であったゼハート・ガレットに対しては同じMSパイロットとしてライバル心を燃やし、戦争という大きな状況に翻弄されながらも、青年期特有の苦悩と戦い成長してゆく。ウルフの死、ゼハートとの対決によって戦うことに対して自分なりの答えを見出し、その後、軍の特務部隊の隊長を任されるまでに。また同時に、学生時代に友

アセム・アスノ (制服)

| | | | |
|--|---|--|--|
| | 髪の色 ホワイト (75%) +イエロー (15%) +薄茶色 (10%) | | 手、ブーツの塗装色 ブラック (70%) +ホワイト (30%) |
| | 上着の塗装色 インディブルー (55%) +ホワイト (25%) +パープル (20%) | | 肩、ベルトの塗装色 グレー (70%) +ホワイト (30%) |
| | スボンの塗装色 ホワイト (100%) +インディブルー (少量) +ピンク (少量) | | パンツの塗装色 ベールグリーン (100%) |

アセム・アスノ (パイロットスーツ)

| | | | |
|--|---|--|--|
| | 本体ホワイト部の塗装色 ホワイト (100%) | | 本体ライトブルー部の塗装色 ホワイト (100%) +インディブルー (少量) +ピンク (少量) |
| | 本体ブルー部の塗装色 インディブルー (55%) +ホワイト (25%) +パープル (20%) | | ヘルム、ライトグレー部の塗装色 グレー (70%) +ホワイト (30%) |



ワンポイントステップ ~One point step~

スミ入れしてみよう!

ガンダムマーカ/スミ入れ用 (別売り) などを使用して、キットのスジ彫りを塗装することで、立体感、リアル感が増します。スミ入れするだけで見違えるような仕上がりになります。



【before】

【after】

Beam Vulcan



変形時に肩から露出するビームバルカンの形状を精密に再現。

Landing Gear

ランディングギアはMGならではの構造により各所が開閉し、駐機時を再現できる。



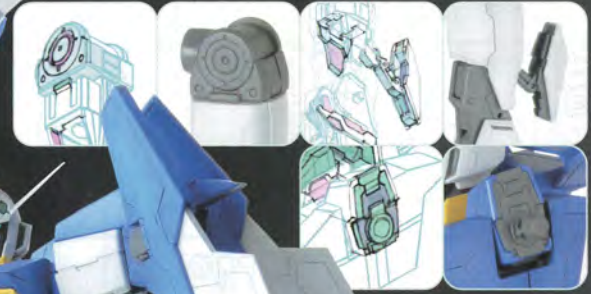
Transformation

最大の特徴であるストライダーフォームへの変形シークエンスを各所スライドギミックなどにより完全再現。



Mechanism

可動箇所近くの装甲裏や内部フレーム表面など、随所に高密度なディテールを再現。



Cockpit



コックピットハッチは開閉し、1/100スケールのパイロットスーツフィギュアが搭乗。乗降時におけるシートのスライドギミックを再現。

Hand Parts



組み替え式のハンドパーツは、AGE-2ノーマルならではのアクションを演出。

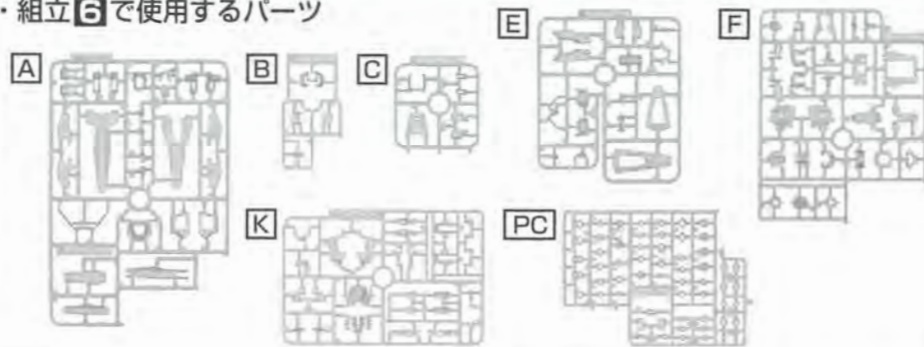
Hyper Dods Rifle

ハイバードスライフルは、リアアーマーにマウントが可能。グリップは可動式。ストック部は引き出しを再現。収納時にはストライダーフォームの機首として機能する。

6 WAIST UNIT

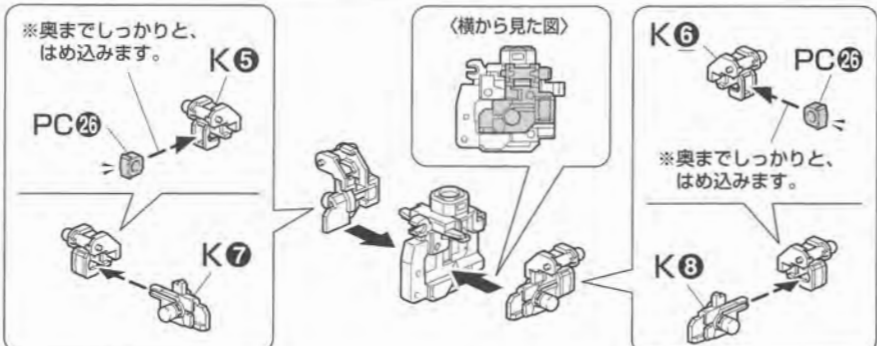
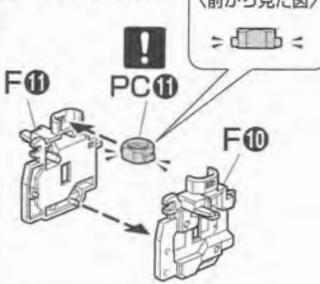


・組立6で使用するパーツ

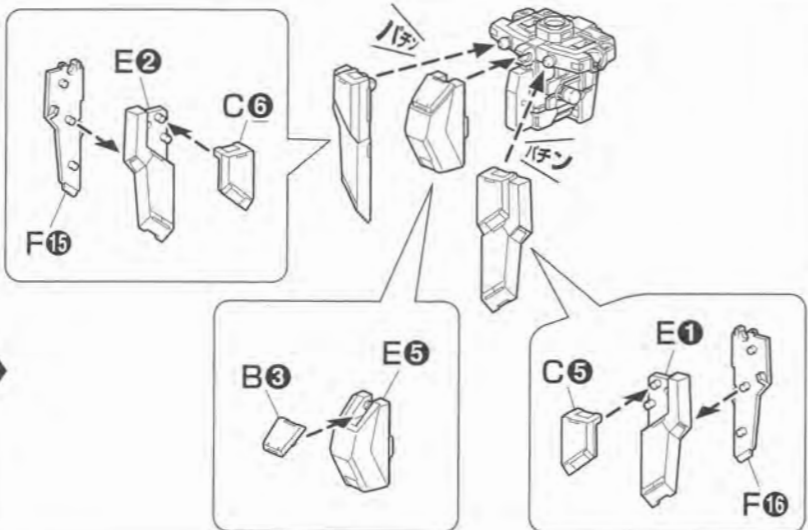
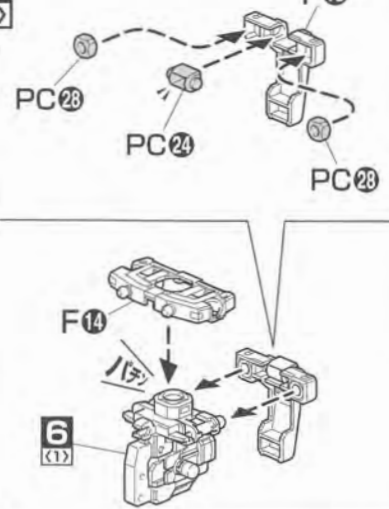


6 (1) 腰部の組立

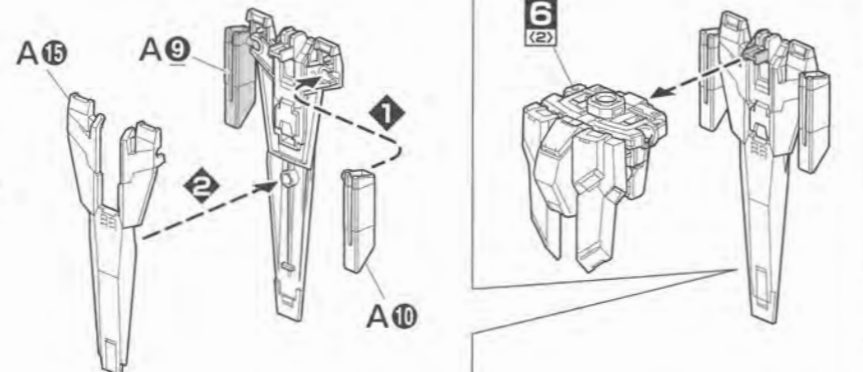
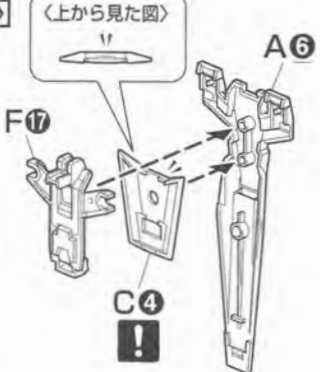
WAIST UNIT



6 (2)



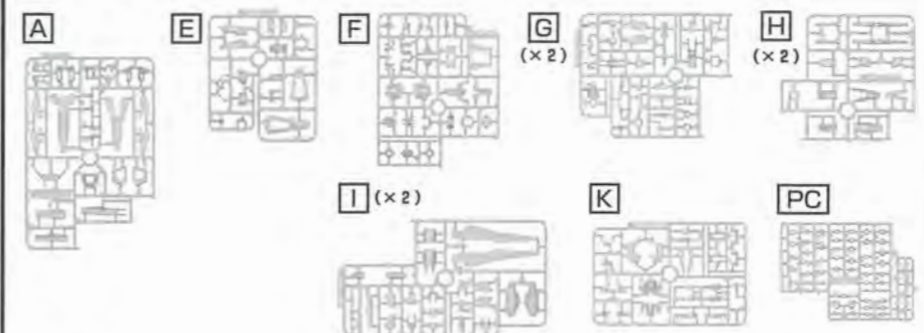
6 (3)



7 8 LEG UNIT

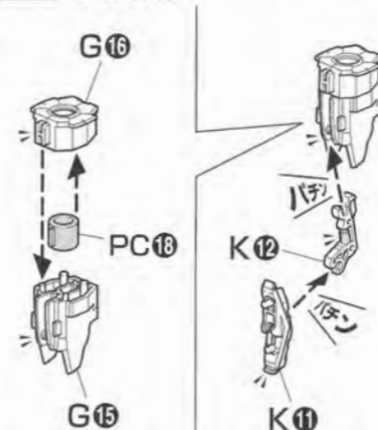


・組立7・8・10で使用するパーツ

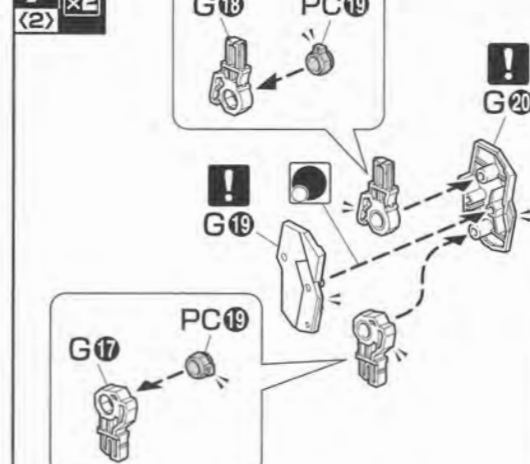


7 (1) 脚部の組立

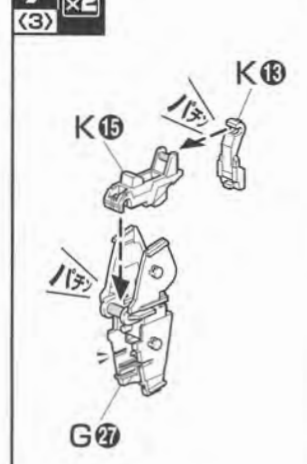
LEG UNIT



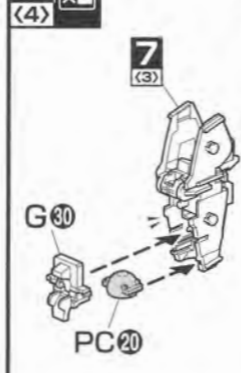
7 (2)



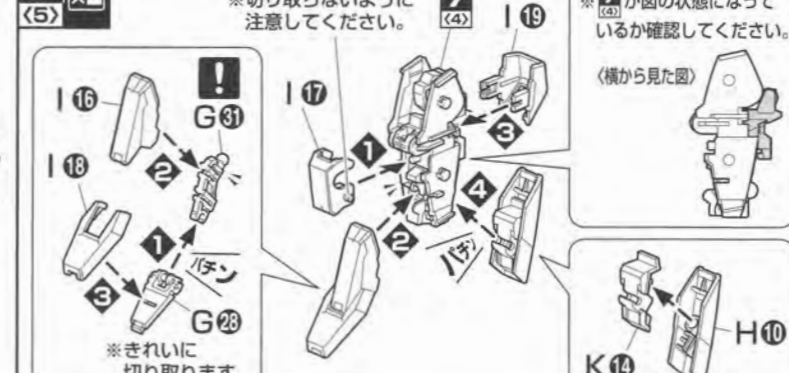
7 (3)



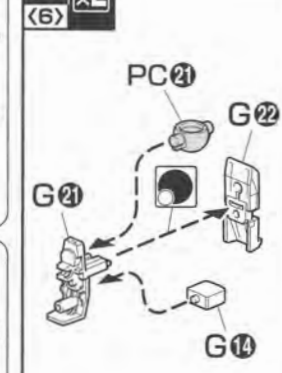
7 (4)



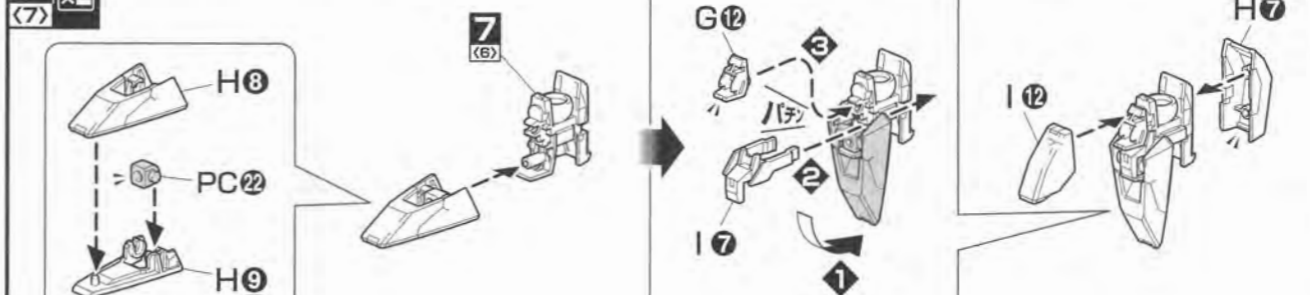
7 (5)



7 (6)



7 (7)

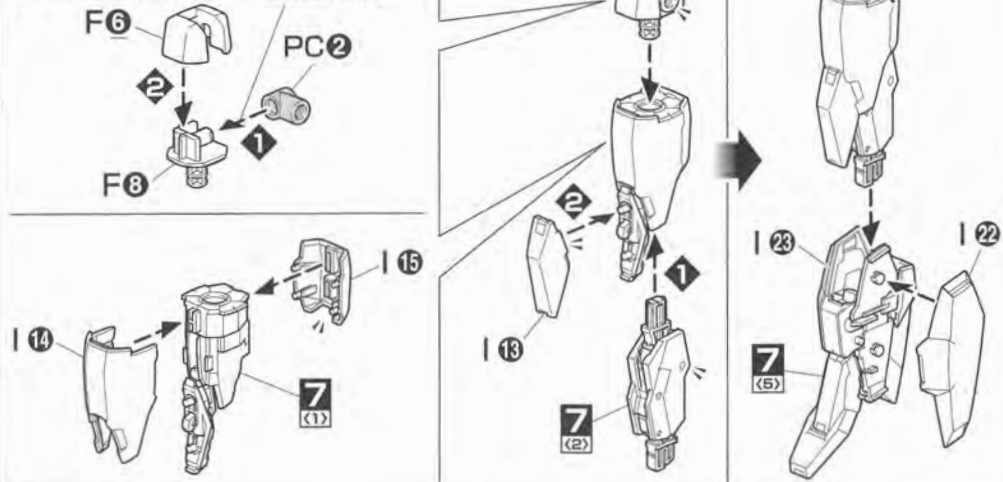


7
(8) x2

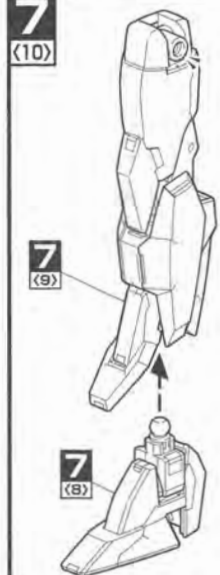


7
(9) [右脚の組立] RIGHT LEG

※奥までしっかりと、はめ込みます。

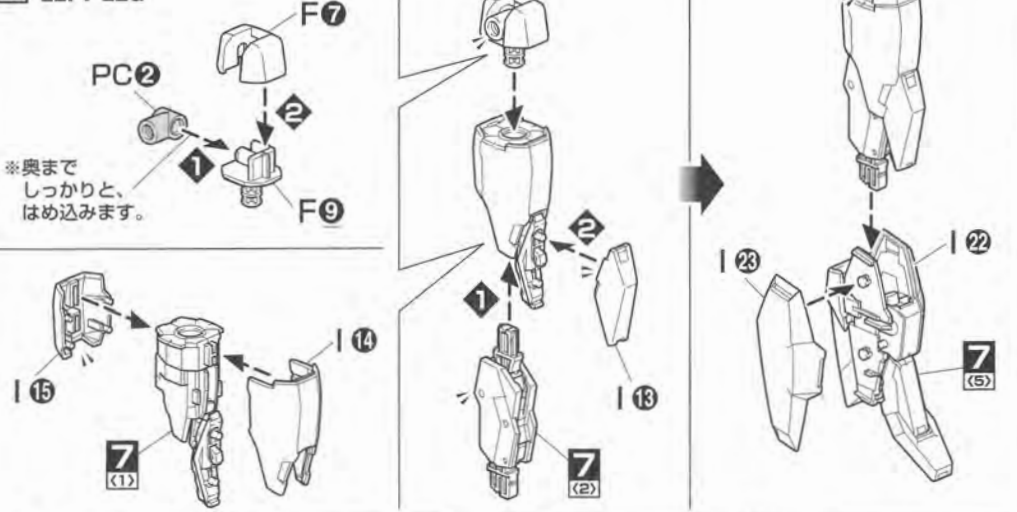


7
(10)



8
(1) [左脚の組立] LEFT LEG

※奥までしっかりと、はめ込みます。



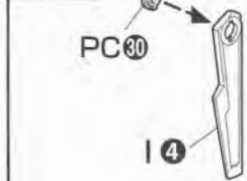
8
(2)



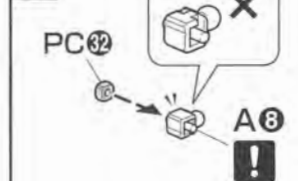
9 [本体の完成] BODY ASSEMBLE



10
(1) x2



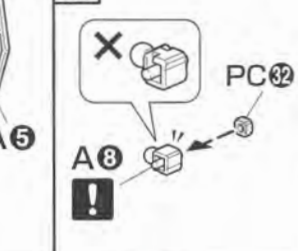
10
(2)



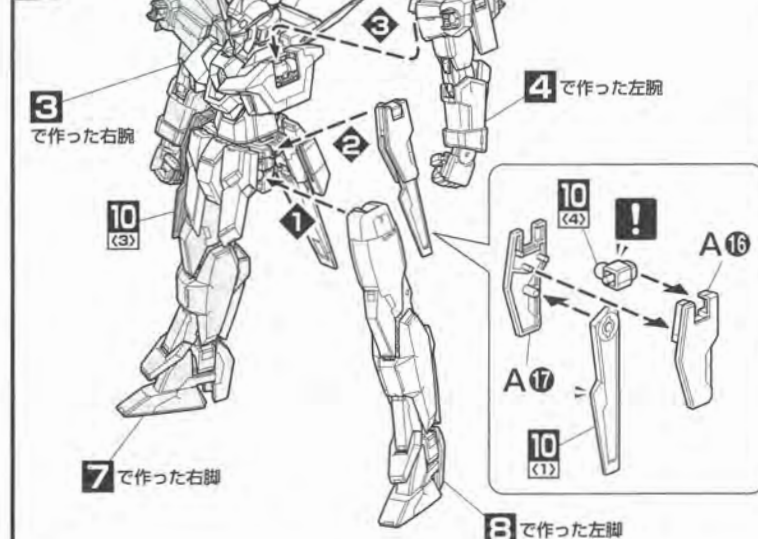
10
(3)



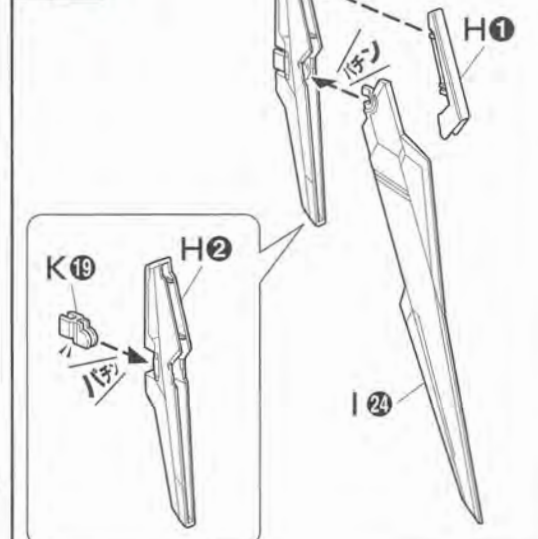
10
(4)



10
(5)



10
(6) x4

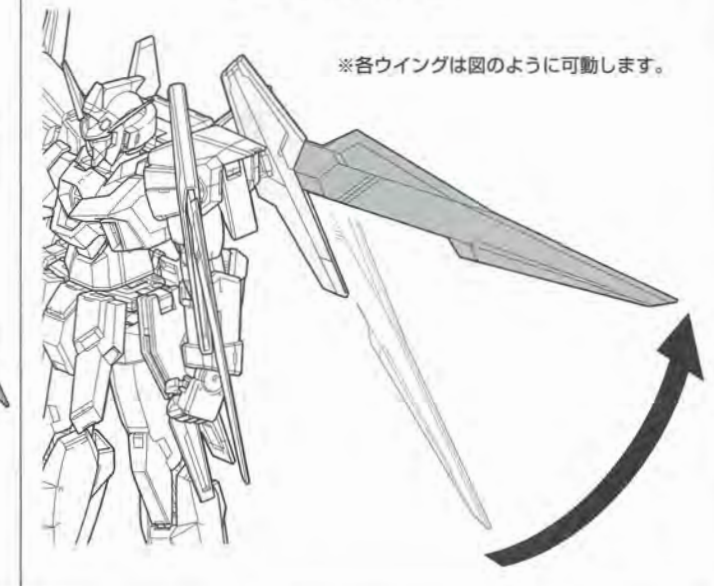


10 [完成] FINAL ASSEMBLE



《ウイングの可動》

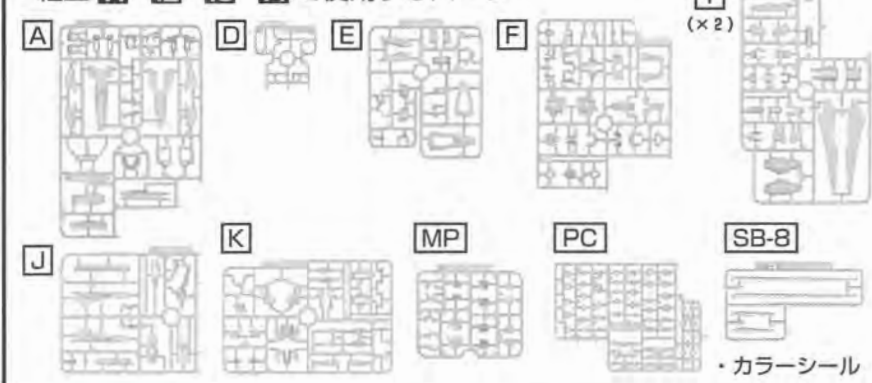
※各ウイングは図のように可動します。



11 12 13 WEAPONS

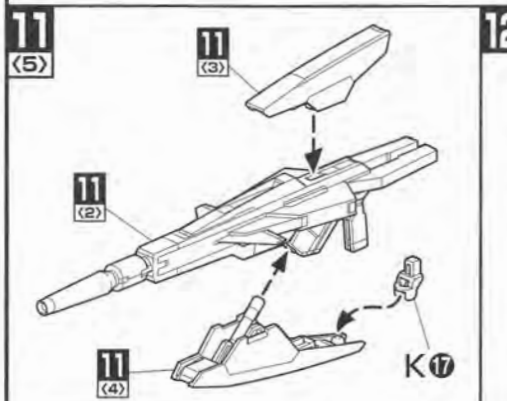
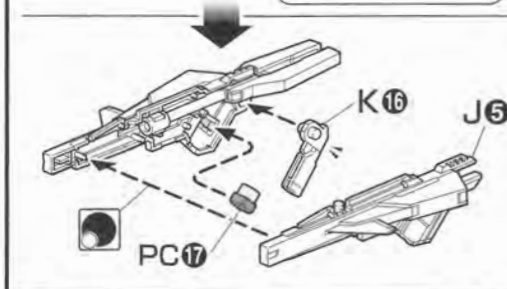
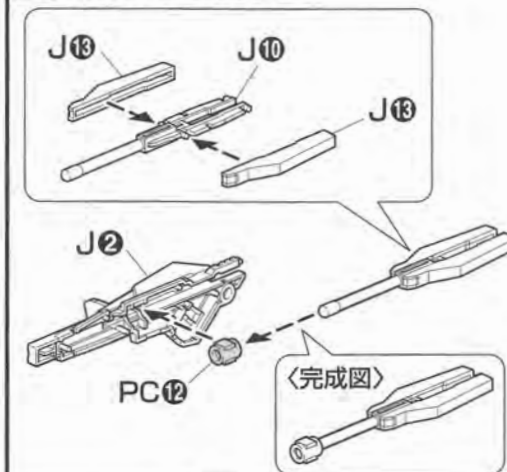


・組立 11・12・13・14 で使用するパーツ

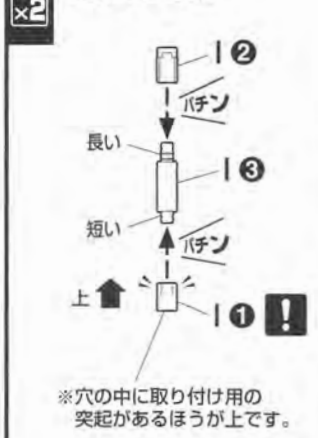


11 [ハイパードッズライフルの組立]

(1) HYPER DODS RIFLE

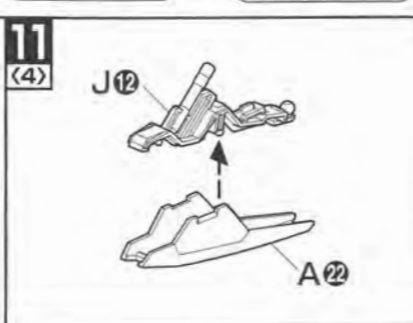
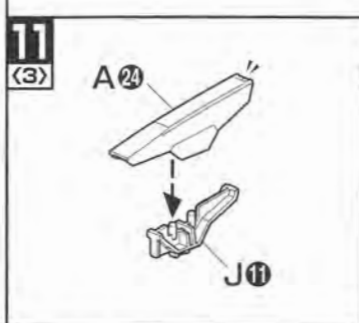
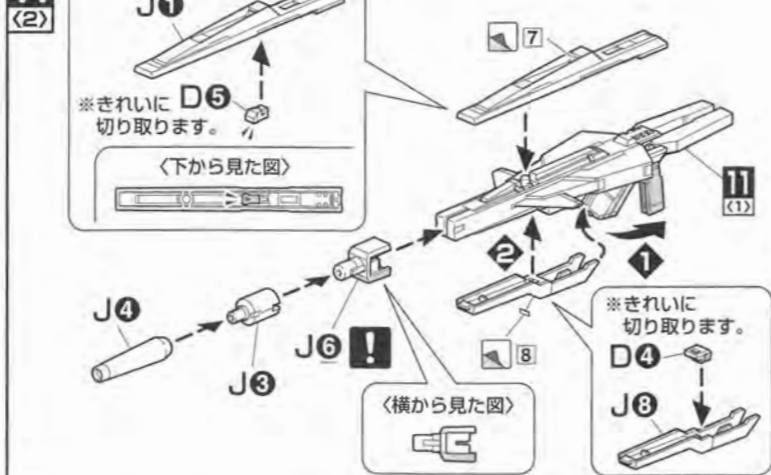


13 [ビームサーベルの組立] BEAM SABER

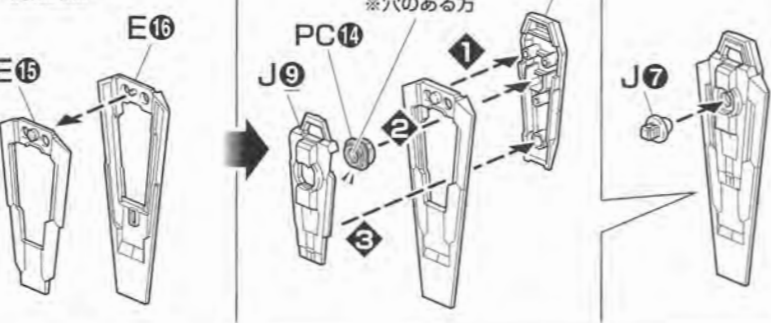


※穴の中に取り付け用の突起があるほうが上です。

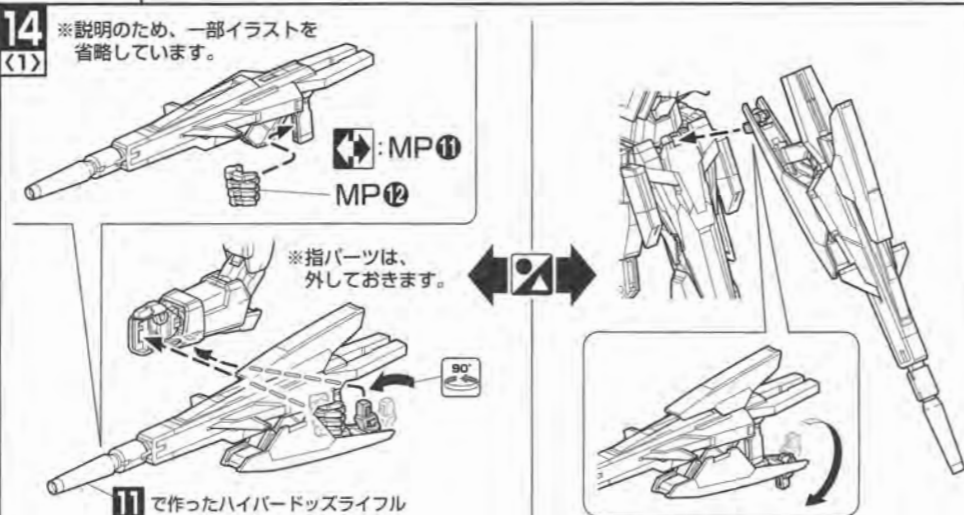
11 (2)



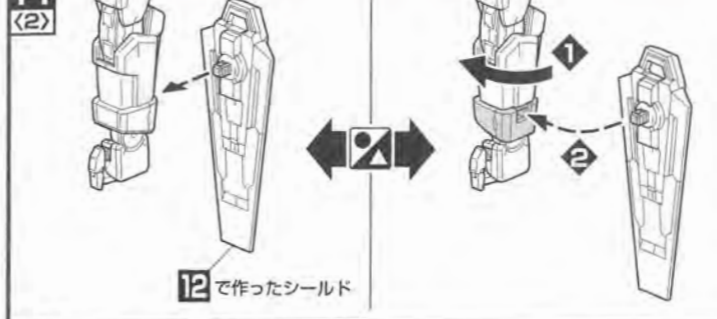
12 [シールドの組立] SHIELD



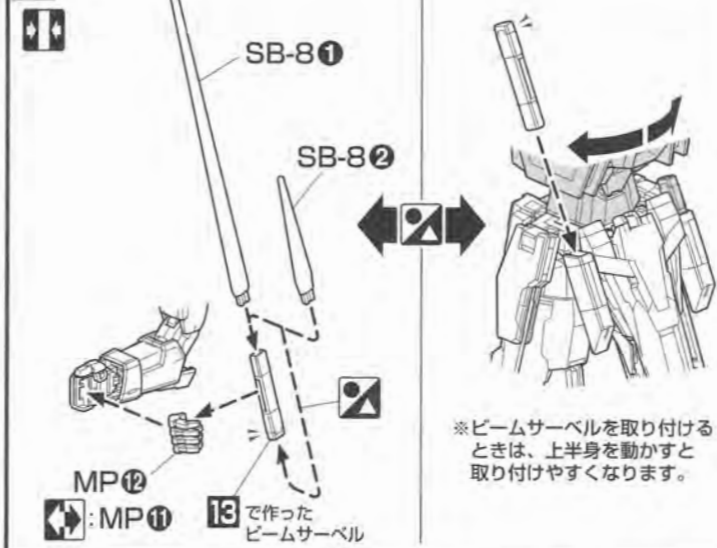
14 (1) ※説明のため、一部イラストを省略しています。



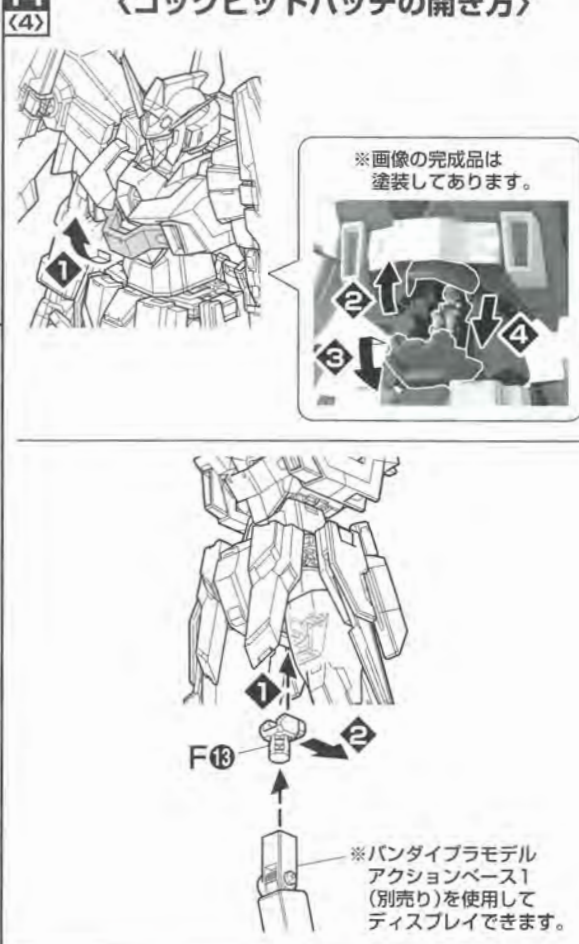
14 (2)



14 (3)



14 (4)

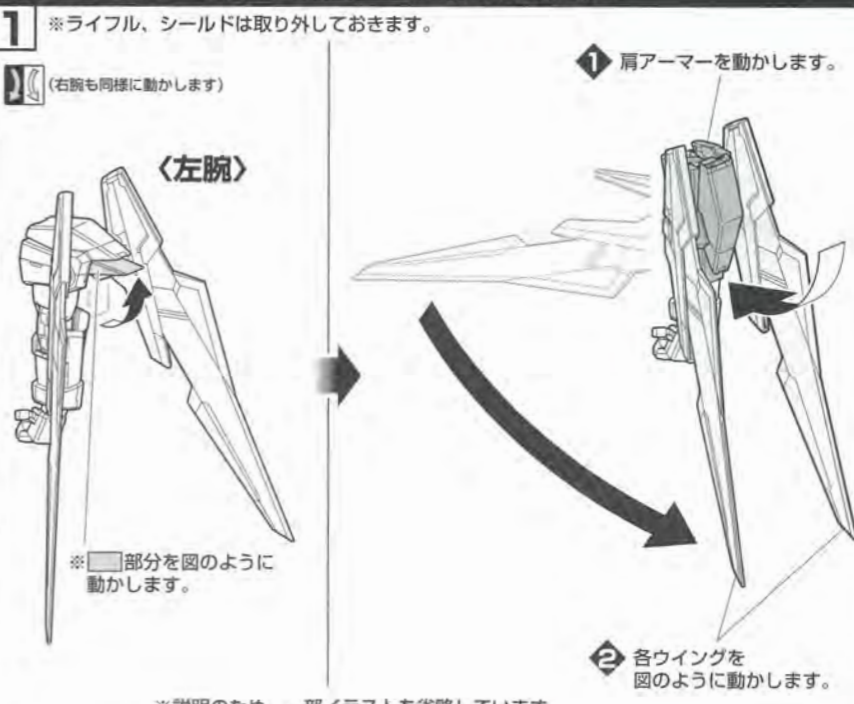
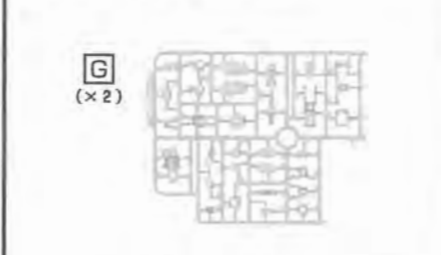


TRANSFORMATION SYSTEM

※キットの変形パターンは、設定とは異なります。



[変形]で使用するパーツ



2 <上から見た図>

① 肩部の関節を引き出します。

② 胸部を図の位置にします。

③ 胸部を上をスライドさせます。

④ 肩部の関節を押し込みます。

3 <背面>

① 腕部を後ろに90度動かします。

② 腰部の関節を後ろに90度動かします。

■部分が図の位置になっているか確認してから、可動させてください。

③ サイドアーマーを回転させます。

■部分が動かないように、可動させてください。

④ 腰部前面とフロントスカートを図のように動かします。
※説明のため、一部イラストを省略しています。

4

① 股関節を引き出します。

② 股関節とサイドアーマーを接続します(両側)。

※説明のため、一部イラストを省略しています。

<完成図>

③ 腰部前面とフロントスカートを図のように動かします。

5

① ヒザ上の関節を動かします。

④ ロックパーツを引き出します。

⑤ ヒザ下の関節を図のように動かします。

② フクラハギのカバーを図のように動かします。

④ ロックパーツ

6

① ヒザ関節を図のようにたたみます。

② フクラハギのカバーを閉じます。

③ 各部をたたみます。

※手首は図の向きにします。

※左腕のみ動かします。

④ 指パーツを取り外します。

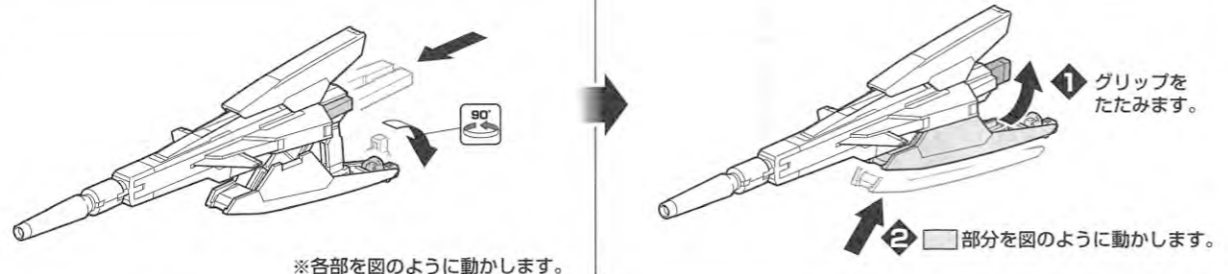
※親指を図のように動かします。

⑤ 変形用指パーツ(G29)をロックパーツに取り付けます。

⑥ 手首を脚部の図の位置に取り付け、脚部と腕部をロックします。

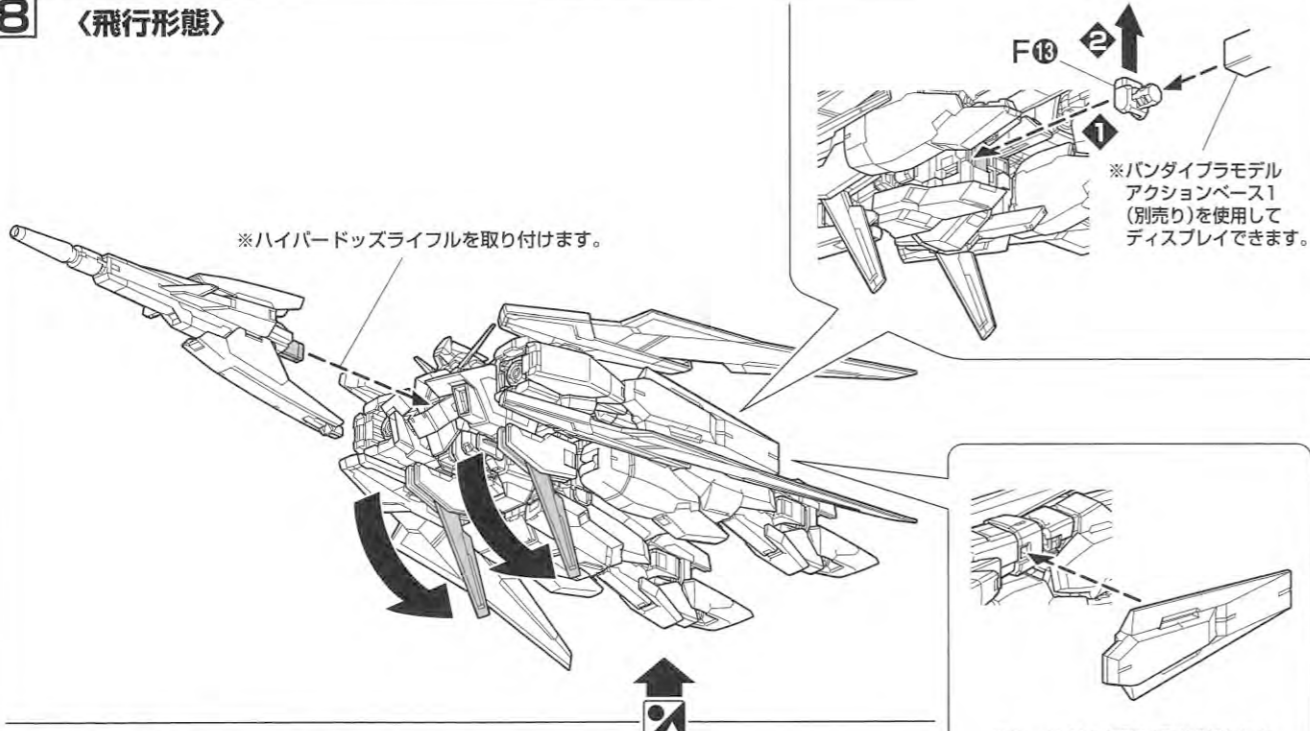
<完成図>

7

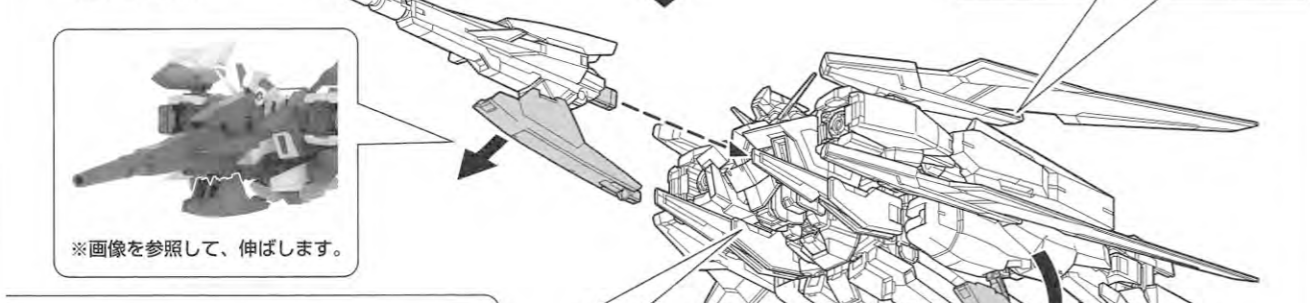


8

〈飛行形態〉



〈駐機状態〉



〈コックピットの開き方〉



Seal

下の図を見て、マーキングシールやガンダムデカールの貼る位置を確認してください。

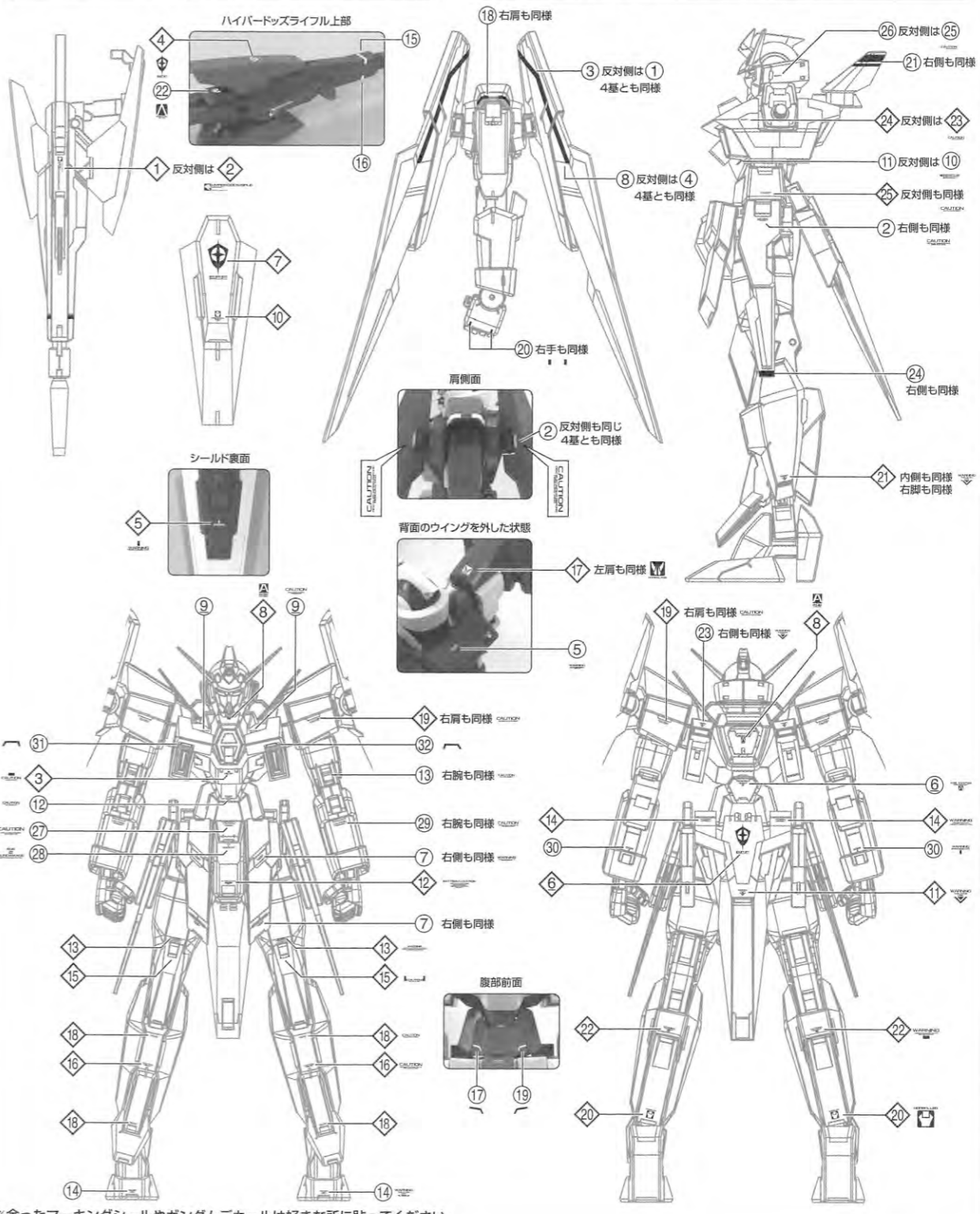
マーキングシールは○に数字
ガンダムデカールは◇に数字で表記してあります。

【例】○・・・マーキングシール ◇・・・ガンダムデカール

【ガンダムデカールの貼りかた】 ※P3のガンダムデカールの貼り方を参考に
あせらずゆっくり貼ってください。

1. 転写するマークを大きめに切り取ります。
2. 転写する場所に軽く押さえ、ボールペン等の先の丸い物で上から軽くこすりつけます。
3. シート部分を静かにはがし、転写していない部分があれば、もう一度転写していない部分をこすり取ります。

このマーキングシール及びガンダムデカールはプラモデルオリジナルのもので、
貼り指示は一例ですのでイメージに合わせてお貼りください。



※余ったマーキングシールやガンダムデカールは好きな所に貼ってください。